

資料 11 温室効果ガス予測条件

① 建設工事の実施による燃料消費量の設定

建設工事の実施による燃料消費量の設定は表 11-1 に示すとおりである。

② 資材等運搬車両の走行台数の設定

資材等運搬車両の走行台数の設定は表 11-2 に示すとおりである。

表11-1 (1/3) 建設工事の実施（西部資源化センターの解体工事等）による燃料消費量の設定

工事区分	工種、建設機械種類・規格	燃料消費量 L/h	稼働時間 h/日	1年目												2年目												3年目													
				4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
				1か月目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36		
西部資源化 センター 解体工事 稼働日数：23	解体工事																																								
	圧砕機	1.6m ³	0.23	5.9									23	23	23	23																									
	圧砕機	1.4m ³	0.183	5.9									23	23	23	23																									
	圧砕機	1.2m ³	0.165	5.9					23	23	23					23	23	23	23				23	23	23																
	圧砕機	0.9m ³	0.159	5.9					23	23	23					23	23	23	23				23	23	23																
	圧砕機	0.7m ³	0.113	6.3									23	23	23	23																									
	圧砕機	0.25m ³	0.069	6.3					23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23				23	23	23																
	圧砕機	0.2m ³	0.058	6.3					23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23				23	23	23																
	バックホウ	1.6m ³	0.221	6.3				96								23	23	23	23				23	23	23																
	バックホウ	1.2m ³	0.195	6.3												23	23	23	23				23	23	23																
	バックホウ	0.7m ³	0.107	6.3												23	23	23	23				23	23	23																
	ブレーカー	0.7m ³	0.107	6.3												23	23	23	23				23	23	23																
	ブレーカー	0.45m ³	0.107	6.3												23	23	23	23				23	23	23																
	圧入機	1,000kN	0.228	6.0												23	23			23	23																				
掘削・盛土																																									
	ブルドーザ	10トン	0.058	5.3														23	23																						
	バックホウ	1.2m ³	0.195	6.3														23	23																						
	バックホウ	0.7m ³	0.107	6.3														69	69																						
東側道路 建設工事 稼働日数：21	準備工（植栽採取（移植）工）																																								
	クレーン装置付トラック	4トン積2.9トン吊	5.7	5.8	1	1	1																																		
	バックホウ	0.11m ³	3.1	6.3	6	6	5																																		
	土工（掘削・盛土・残土処理）																																								
	バックホウ	0.8m ³	17	6.3			1	17	17																																
	ブルドーザ	7トン	10	5.3			1	1	1																																
	振動ローラ	12トン未満	19	5.0					1																																
	法面保護工（法面整形）																																								
	バックホウ	0.8m ³	17	6.3					3																																
	バックホウ	0.8m ³	17	6.3					1																																
	排水工																																								
	バックホウ	0.28m ³	6.3	6.3					4	6																															
	小型バックホウ	0.09m ³	3.1	6.3						3																															
	バックホウ	0.45m ³	10	6.3						1																															
	擁壁工（大型ブロック積擁壁）																																								
	バックホウ	0.8m ³	17	6.3					3	4																															

<

表11-1 (3/3) 建設工事の実施（現西部工場の解体工事）による燃料消費量の設定

[illegible]

注：建設機械の台数は月当たりの稼働台数

[illegible]

注：建設機械の台数は月当たりの稼働台数

表11-2 (1/3) 資材等運搬車両の走行台数の設定 (西部資源化センターの解体工事等)

工事区分	工種、建設機械種類		1年目												2年目												3年目											
			4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
			1か月目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
西部資源化 センター 解体工事 稼働日数：23	掘削・埋戻し						1,257							625	625	2,292	2,292			1,111	1,111	1,111	2,500	2,500														
	解体廃棄物搬出				230	230	230	1,035	1,035	1,035	1,400	1,400	1,400	1,400	3,730	3,730	3,730	430	115	115	3,730	3,730	2,230		115	115												
	小型車（普通乗用車）		230	230	230	690	690	690	690	690	690	690	690	690	690	690	690	690	690	690	690	690	690	460	460	460	460											
東側道路 建設工事 稼働日数：21	準備工（植栽採取 （移植）工）	移植工	小型車（普通自動車）	55	55	50																																
			クレーン装置付トラック	32	32	29																																
	土工（掘削・ 盛土・残土処理）	掘削、路体盛土	小型車（普通自動車）			2	13	12																														
			ダンプトラック			255	255	256																														
	法面保護工 （法面整形）	法面整形・切土部、法 面整形・盛土部	小型車（普通自動車）						10																													
			小型車（普通自動車）						15	38																												
	排水工	排水構造物工 （雨渠側溝）、 路側工	運搬車																																			
			小型車（普通自動車）						1																													
	擁壁工（大型ブ ロック積擁壁）	基礎、 ブロック積、 天端コンクリート	小型車（普通自動車）					39	65	63	63	57																										
			生コン車、運搬車					8	17	41	41	24																										
遮音壁工	基礎、支柱設置、 遮音版設置	小型車（普通自動車）					4	4	3	3	34																											
		生コン車					14	13	13	13	13																											
舗装工	下層上層路盤・車道、 表層工・車道	小型車（普通自動車）										50																										
		運搬車										3																										
合計	車両延べ台数（大型車）		（台/月）		32	32	514	485	1,743	1,057	1,066	1,089	1,454	1,437	1,403	1,400	4,355	4,355	6,022	2,722	115	115	4,841	4,841	3,341	2,500	2,500	115	115									
	車両延べ台数（小型車）		（台/月）		285	285	282	703	702	758	797	756	756	781	740	690	690	690	690	690	690	690	690	690	460	460	460	460										
	月合計		（台/月）		317	317	796	1,188	2,445	1,815	1,863	1,845	2,210	2,218	2,143	2,090	5,045	5,045	6,712	3,412	805	805	5,531	5,531	4,031	2,960	2,960	575	575									
	車両延べ台数（大型車）		（台/年）								11,712																									47,649		
	車両延べ台数（小型車）		（台/年）								7,535																									15,585		
	年合計		（台/年）								19,247																									63,234		

注：大型車は、小型車以外の車両すべてとした。

表11-2 (2/3) 資材等運搬車両の走行台数の設定 (計画施設の建設工事)

[illegible]

注：大型車は、小型車以外の車両すべてとした。

表11-2 (3/3) 資材等運搬車両の走行台数の設定 (現西部工場の解体工事)

[illegible]

注：大型車は、小型車以外の車両すべてとした。

③ 施設の稼働に係る温室効果ガス等排出量

将来の施設の稼働による温室効果ガス算出量の設定は表 11-3 に示すとおりである。

表 11-3(1/4) 温室効果ガス排出量（施設の稼働）

温室効果ガス排出量＝	一般廃棄物焼却
	合成繊維の焼却
	廃プラスチック類の焼却
	産業廃棄物焼却
	合成繊維の焼却（産業廃棄物）
	廃プラスチック類の焼却（産業廃棄物）
	紙くず（産業廃棄物）
	木くず（産業廃棄物）
	灯油の使用
	電気の使用
将来＝44,631（tCO ₂ /年）	

連続燃焼式焼却施設（CH₄）

項目	将来
一般廃棄物焼却（t/年）	160,803
排出係数（tCH ₄ /t）	0.00000095 (0.00002375)
排出量（tCH ₄ /年）	0.153 (3.8)

注：（ ）は、排出量をCO₂換算した値を示す。

連続燃焼式焼却施設（N₂O）

項目	将来
一般廃棄物焼却（t/年）	160,803
排出係数（tN ₂ O/t）	0.0000567 (0.0168966)
排出量（tN ₂ O/年）	9.12 (2,717)

注：（ ）は、排出量をCO₂換算した値を示す。

表 11-3(2/4) 温室効果ガス排出量（施設の稼働）

合成繊維の焼却

項目	将来
合成繊維の焼却 (t/年)	4,312
排出係数 (tCO ₂ /t)	2.29
排出量 (tCO ₂ /年)	9,874

廃プラスチック類の焼却 (CO₂)

項目	将来
廃プラスチック類の焼却 (t/年)	29,202
排出係数 (tCO ₂ /t)	2.77
排出量 (tCO ₂ /年)	80,889

連続燃焼式焼却施設（産業廃棄物）

項目	将来
産業廃棄物焼却 (t/年)	7,708
排出係数 (tCO ₂ /t)	—
排出量 (tCO ₂ /年)	—

合成繊維の焼却（産業廃棄物、CO₂）

項目	将来
合成繊維の焼却 (t/年)	103
排出係数 (tCO ₂ /t)	2.29
排出量 (tCO ₂ /年)	236

合成繊維の焼却（産業廃棄物、N₂O）

項目	将来
合成繊維の焼却 (t/年)	103
排出係数 (tN ₂ O/t)	0.00001 (0.00298)
排出量 (tN ₂ O/年)	0.00486 (1.45)

注：（ ）は、排出量をCO₂換算した値を示す。

表 11-3(3/4) 温室効果ガス排出量（施設の稼働）

廃プラスチックの焼却（産業廃棄物、CO₂）

項目	将来
廃プラスチックの焼却 (t/年)	1,750
排出係数 (tCO ₂ /t)	2.55
排出量 (tCO ₂ /年)	4,462

廃プラスチックの焼却（産業廃棄物、N₂O）

項目	将来
廃プラスチックの焼却 (t/年)	1,750
排出係数 (tN ₂ O/t)	0.00017 (0.05066)
排出量 (tN ₂ O/年)	0.297 (89)

注：（ ）は、排出量をCO₂換算した値を示す。

紙くず（産業廃棄物）

項目	将来
紙くずの焼却 (t/年)	2,798
排出係数 (tN ₂ O/t)	0.00001 (0.00298)
排出量 (tN ₂ O/年)	0.0280 (8.0)

注：（ ）は、排出量をCO₂換算した値を示す。

木くず（産業廃棄物）

項目	将来
木くずの焼却 (t/年)	432
排出係数 (tN ₂ O/t)	0.00001 (0.00298)
排出量 (tN ₂ O/年)	0.00432 (1.3)

注：（ ）は、排出量をCO₂換算した値を示す。

表 11-3(4/4) 温室効果ガス排出量（施設の稼働）

灯油の使用

項目	将来
灯油の使用（L/年）	446,000
排出係数（tCO ₂ /kL）	2.49
排出量（tCO ₂ /年）	1,111

電気の使用

項目	将来
電気の使用（kWh）	-124,175,000
排出係数（tCO ₂ /kWh）	0.000441
排出量（tCO ₂ /年）	-54,761